

県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	758	881	百日咳	0	0
RSウイルス感染症	14	37	ヘルパンギーナ	9	17
咽頭結膜熱	27	25	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	91	80
A群溶血性連鎖球菌 咽頭炎	66	70	急性出血性結膜炎	0	0
感染性胃腸炎	580	498	流行性角結膜炎 (はやり目)	11	11
水痘	102	100	細菌性髄膜炎	0	0
手足口病	3	2	無菌性髄膜炎	1	0
伝染性紅斑 (りんご病)	27	21	マイコプラズマ肺炎	0	1
突発性発しん	31	33	クラミジア肺炎	0	1

インフルエンザ
報告が多い
感染症

感染性胃腸炎
水痘

- インフルエンザは、報告数 758件(前週報告数 881件)と減少。
地区別では、八代、宇城、熊本に多く報告がみられる。
年齢別では、10~14歳の106件を最多に、幅広い年齢層からの報告である。
- 感染性胃腸炎は、報告数 580件(前週報告数 498件)と増加。
地区別では、宇城、八代、山鹿に多く報告がみられる。
年齢別では、1歳の100件を最多に幅広い年齢層から報告されている。
- 水痘は、報告数 102件(前週報告数 100件)と増加。
地区別では、人吉、水俣、宇城に報告が多くみられる。
年齢別では、2歳の27件を最多に、10~14歳以下からの報告である。

◆◆◆保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

保健所名	インフルエンザ	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血 性レンサ球 菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺炎	急性出 血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミ ア肺炎
熊本市保健所	284	3	12	37	191	36	1	9	12		2	24		9		1		
山鹿保健所	13				34	1		3				10	*	*				
菊池保健所	59	4	7	5	61	8	1	6	5			13						
阿蘇保健所	5			3	10	1							*	*				
御船保健所	21				8	2			1			2	*	*				
八代保健所	157		5	8	71	9			2			14						
水俣保健所	20		2	2	12	7			1				*	*				
人吉保健所	37	5		6	41	14		1	1			12	*	*				
有明保健所	37		1		53	8			3			4		2				
宇城保健所	82			4	61	10		7	5			12						
天草保健所	43	2		1	38	6	1	1	1		7							
計	758	14	27	66	580	102	3	27	31	0	9	91	0	11	0	1	0	0

◆◆◆年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

インフルエンザ定点	合計	0~5ヶ月	6~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上
インフルエンザ	758	3	12	40	34	59	52	80	87	65	49	38	106	11	26	35	20	20	9	10	2
小児科定点年齢	合計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20歳以上						
RSウイルス感染症	14	3	6	2	3																
咽頭結膜熱	27	1	2	6	6	4	3	2	1	1	1										
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	66		1	5	2	5	7	7	6	10	7	3	10		3						
感染性胃腸炎	580	5	37	100	69	49	56	39	46	21	20	28	48	12	50						
水痘	102	2	7	23	27	21	10	5	3		2	2									
手足口病	3			2								1									
伝染性紅斑	27		1	1	1	1	6	3	7	3	2	1	1								
突発性発しん	31	3	19	6	3																
百日咳	0																				
ヘルパンギーナ	9				2			2	3				1	1							
流行性耳下腺炎	91			4	9	11	25	16	11	4	4	2	3		2						
眼科定点年齢区分	合計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	
急性出血性結膜炎	0																				
流行性角結膜炎	11					1				1	1				2	4	1	1			
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70歳以上				
細菌性髄膜炎	0																				
無菌性髄膜炎	1														1						
マイコプラズマ肺炎	0																				
クラミジア肺炎	0																				

大きな流行が発生
又は継続しつつある地域

- インフルエンザ：熊本、八代、宇城
- 咽頭結膜熱：菊池
- 流行性耳下腺炎：八代、宇城
- 感染性胃腸炎：山鹿、宇城
- 伝染性紅斑：宇城

インフルエンザ

感染性胃腸炎



●今週のインフルエンザ報告数は758件、県全体としては警報レベルを脱しました。地域別では、熊本、八代、宇城の3地域は依然として警報レベルにあります。また、菊池、水俣、八代地域では前週より報告数が増えています。引き続き今後の発生状況に注意し、手洗い・うがいの励行、咳エチケットを守る等、感染防止に努めましょう。

●今週の感染性胃腸炎の報告数は580件で、3週連続で増加しています。例年12月頃の流行のピークのほかに、春にもう一度ならかな山ができます。原因には様々なウイルスや細菌などがあります。症状は、発熱、下痢、吐き気、嘔吐、腹痛などがあります。子供の場合、元気がなかったり、不機嫌な状態が続く時はすぐに主治医の診察を受けてください。家庭では脱水を起さないよう、水分補給に努めましょう。



KKT 医療ナビ! Dr. テレビたん

<http://www.dr-tvtan.jp/>

情報提供：熊本県健康福祉部 健康危機管理課